

症例3

A: 化学療法 + AI剤 + ハーセフチン

B: AI剤 + ハーセフチン

ベースラインリスク: この患者さんの10年生存率は?
約70%と推定

リスクリダクション: AI剤追加の効果 = 全乳癌の場合、約40%程度の期待できる
HER2陽性乳癌の場合はやや低く約30%程度と推測
→ $30\% \times 0.3 = 9\%$ の追加効果

10年生存率は $70 + 9 = 79\%$

しかし、初発乳癌に対するハーセフチンの再発抑制効果のデータはない

HER2陽性の再発乳癌のハーセフチン単剤の奏効率 = 35%

HER2陽性の再発乳癌のハーセフチン + タキサン の奏効率 = 60 - 70% (65%)

HER2陽性の初発乳癌の化療 → ハーセフチン + タキサン による再発抑制率 = 約40%

以上より、HER2陽性の初発乳癌に対する
ハーセフチン単剤の再発抑制率を推定

$35\% \times 40 / 65 = 22\%$

再発率 $21\% \times 0.22 = 4.6\%$ → これだけさらにRRが軽減

→ AI剤 + ハーセフチン 施行時の10生率は $79\% + 4.6\% = 83.6\%$

